

製品名: フィブリノーゲンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe87536

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:56 kDa; Observed MW:56 kDa

抗原情報

遺伝子名	Fibrinogen
別名	HEL-S-78p
遺伝子ID	2244
SwissProt ID	P02675
免疫原	ヒトフィブリノーゲンの組み換えタンパク質

背景

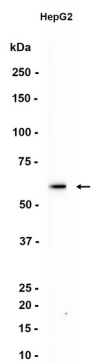
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、3対の異なるポリペプチド鎖からなる血液中の糖タンパク質であるフィブリノーゲン

のβ成分です。血管損傷後、フィブリノーゲンはトロンピンによって切断され、血栓の最も豊富な成分であるフィブリンを形成します。さらに、フィブリノーゲンとフィブリンの様々な切断産物は、細胞接着と伸展を制御し、血管収縮作用と走化性活性を示し、いくつかの細胞種に対してマイトジェンとして作用します。この遺伝子の変異は、無フィブリノーゲン血症、異常フィブリノーゲン血症、低異常フィブリノーゲン血症、血栓性傾向など、いくつかの疾患を引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2014年6月]

研究分野

-

画像データ



フィブリノーゲンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HepG2 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。